

平成26年1月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年12月12日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 ジャストプランニング  
 コード番号 4287 URL <http://www.justweb.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 鈴木 崇宏

問合せ先責任者 (役職名) 取締役 (氏名) 佐久間 宏

四半期報告書提出予定日 平成25年12月12日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

TEL 03-3730-1041

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年1月期第3四半期の連結業績(平成25年2月1日～平成25年10月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年1月期第3四半期	1,389	13.3	327	2.3	339	4.4	643	236.0
25年1月期第3四半期	1,226	5.3	320	3.0	325	4.1	191	16.0

(注) 包括利益 26年1月期第3四半期 333百万円 (561.5%) 25年1月期第3四半期 50百万円 (75.1%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年1月期第3四半期	143.06	142.31
25年1月期第3四半期	40.08	—

(注) 当社は、平成25年8月1日を効力発生日として、普通株式1株につき100株の株式分割を行っております。これに伴い、前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して1株当たり四半期純利益を算定しております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
26年1月期第3四半期	2,959	2,245	74.7	532.61
25年1月期	2,836	2,427	84.6	501.98

(参考) 自己資本 26年1月期第3四半期 2,210百万円 25年1月期 2,402百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年1月期	—	0.00	—	1,800.00	1,800.00
26年1月期	—	0.00	—	—	—
26年1月期(予想)	—	—	—	18.00	18.00

(注) 直前に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

当社は、平成25年8月1日を効力発生日として、普通株式1株につき100株の株式分割を行っております。これに伴い、平成26年1月期(予想)の期末の1株当たり配当金については、株式分割を考慮した金額を記載しております。株式分割を考慮しない場合の平成26年1月期(予想)の期末の1株当たり配当金は1,800円となります。

3. 平成26年1月期の連結業績予想(平成25年2月1日～平成26年1月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	2,000	20.1	500	19.8	500	20.5	719	198.8	150.50

(注) 直前に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

当社は、平成25年8月1日を効力発生日として、普通株式1株につき100株の株式分割を行っております。これに伴い、平成26年1月期の連結業績予想における1株当たり当期純利益については、当該株式分割を考慮した金額を記載しております。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 有
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	26年1月期3Q	6,090,300 株	25年1月期	6,090,300 株
② 期末自己株式数	26年1月期3Q	1,939,929 株	25年1月期	1,307,900 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	26年1月期3Q	4,501,505 株	25年1月期3Q	4,782,400 株

当社は、平成25年8月1日を効力発生日として、普通株式1株につき100株の株式分割を行っております。これに伴い、前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、発行済株式数(普通株式)を算定しております。

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績予想等の将来に関する記述は、発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予測数値と異なる結果となる可能性があります。業績予想に関する事項については、四半期決算短信(添付資料)3ページ「業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報 .....	3
(2) 連結財政状態に関する定性的情報 .....	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報 .....	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項 .....	3
(1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	3
(2) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	3
3. 継続企業の前提に関する重要事象等 .....	3
4. 四半期連結財務諸表 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	7
(3) 継続企業の前提に関する注記 .....	8
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 .....	8
(5) セグメント情報等 .....	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府による各種経済政策により企業収益や民間設備投資に持ち直しの傾向がみられ、雇用情勢も改善に向かうなど、一部においては景気回復の兆しが見られるものの、来年度より消費税増税が控えていることもあり、先行きについては注視が必要な状況で推移いたしました。

このような状況の下、当社グループでは、ASPによるアウトソーシング事業とインターネットを活用したシステムソリューション事業に取り組み、外食産業のみならず、理容/美容チェーン向け業務管理システム「Be☆UP」や新業態への売上管理・勤怠管理・発注管理等のASPシステムの展開をしております。

また、前連結会計年度よりASP事業「まかせてネット」をシリーズ化し、「まかせてネット」の進化版「まかせてネットEX」および、クラウド型POSオーダーリングサービス「まかせてタッチ」の開発、株式会社IMCを持分法適用の関連会社とし、株式会社IMCが開発した店舗専用スマートフォンアプリ「AppCRM」の拡販・運営を開始いたしました。

当第3四半期連結累計期間は、店舗の設備投資の増加、ASPサービス「まかせてネット」の実績稼働店舗数が拡大して、売上高1,389,561千円（前年同四半期比13.3%増）、営業利益327,787千円（同2.3%増）、経常利益339,521千円（同4.4%増）、四半期純利益643,968千円（同236.0%増）となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

## (ASP事業)

当社グループにおけるASP事業は平成11年8月より外食業界向けに「まかせてネット」というサービス名で、サービスを展開しております。外食店舗におけるPOSシステム、勤怠管理システム、発注システム等の情報を、当社ASPセンターで受信し、各企業データシステムへと展開して、売上管理・勤怠管理・発注管理等の本部システムを稼働させ、外食本部からは、インターネット経由で当社ASPセンターにアクセスすることにより本部システムを利用することができるようになっております。当第3四半期連結累計期間は、まかせてネットの進化版「まかせてネットEX」および、クラウド型POSオーダーリングサービス「まかせてタッチ」の展開、持分法適用の関連会社の株式会社IMCが開発した店舗専用スマートフォンアプリ「AppCRM」の拡販・運営を行っております。当第3四半期連結累計期間のASP事業の売上は677,888千円（前年同四半期比4.4%増）、セグメント利益は518,343千円（同0.0%増）となりました。

## (システムソリューション事業)

当社グループでは、平成6年3月の設立以来、外食業界向けの店舗システム及び本部システム(POSシステム、出勤システム、食材発注システム)等の業務システム構築全般にソフトウェアの企画・開発・販売を行ってまいりました。システムソリューション事業の業務内容は、外食業界の業務システムにおけるソフトウェア受託開発、POSシステム導入におけるシステム設定作業やシステム運用・業務コンサルティングやそれに伴うハードウェア導入、当社POSシステムユーザーに対する消耗品販売等を行っているPOSシステムソリューションから構成されております。当第3四半期連結累計期間のシステムソリューション事業の売上は168,216千円（同63.7%増）、セグメント利益は44,525千円（同93.6%増）となりました。

## (物流ソリューション事業)

当社グループでは、外食チェーン企業等に対する物流ソリューション（3PL：サードパーティロジスティクス=企業の流通機能全般を一括して請け負う）やマーチャндаイズソリューション（コンサルティング、コーディネート）、本部業務代行（伝票処理、受発注代行、商品管理）等のソリューションサービス事業を展開しております。当第3四半期連結累計期間の物流ソリューション事業の売上は523,069千円（同15.3%増）、セグメント利益は75,451千円（同15.9%増）となりました。

## (その他事業)

当社グループでは、平成21年8月より、直営の外食店舗を社員により営業を行っております。社員による運営により、店舗運営ノウハウの社員研修、情報システム開発、新システムのテストマーケティング等に活用しております。当第3四半期連結累計期間のその他事業の売上は20,386千円(同0.7%減)、セグメント利益は3,866千円(同15.2%減)となりました。

## (2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第3四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末と比べて123,306千円増加し、2,959,583千円となりました。主な増減は、現金及び預金の増加509,429千円、売掛金の増加26,858千円、建設仮勘定の増加184,450千円、投資有価証券の減少692,853千円などによるものです。

負債は、前連結会計年度末と比べて304,693千円増加し、713,668千円となりました。主な増減は、買掛金の減少4,730千円、未払法人税等の増加246,967千円、短期借入金の増加200,000千円、繰延税金負債の減少146,893千円などによるものです。

純資産は、前連結会計年度末と比べて181,387千円減少し、2,245,914千円となりました。主な増減は、利益剰余金の増加557,884千円、自己株式の増加434,834千円、その他有価証券評価差額の減少313,200千円などによるものです。

## (3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成26年1月期の業績予想につきましては、平成25年3月18日付の決算短信に公表いたしました業績予想から変更しております。詳細につきましては平成25年6月28日発表の「特別利益(投資有価証券売却益)の発生及び業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

## 2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

## (1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

当社及び連結子会社は、法人税法の改正に伴い、第1四半期連結会計期間より、平成25年2月1日以降に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しております。

これによる当第3四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益に与える影響は軽微であります。

## (2) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

## 3. 継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

4. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年1月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年10月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,690,308	2,199,738
売掛金	205,951	232,810
たな卸資産	1,664	1,220
その他	26,337	65,418
貸倒引当金	△26,131	△26,851
流動資産合計	1,898,129	2,472,336
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	15,835	14,498
建設仮勘定	—	184,450
その他(純額)	32,382	49,543
有形固定資産合計	48,217	248,491
無形固定資産	100,251	99,410
投資その他の資産		
投資有価証券	751,352	58,498
その他	41,544	91,970
貸倒引当金	△3,219	△11,123
投資その他の資産合計	789,677	139,345
固定資産合計	938,147	487,247
資産合計	2,836,276	2,959,583

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年1月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年10月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	108,108	103,377
短期借入金	—	200,000
未払法人税等	101,668	348,635
賞与引当金	1,365	7,144
その他	44,970	48,437
流動負債合計	256,111	707,594
固定負債		
資産除去債務	5,969	6,074
繰延税金負債	146,893	—
固定負債合計	152,863	6,074
負債合計	408,974	713,668
純資産の部		
株主資本		
資本金	381,299	381,299
資本剰余金	239,032	239,032
利益剰余金	2,495,927	3,053,812
自己株式	△1,028,776	△1,463,611
株主資本合計	2,087,483	2,210,533
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	313,200	—
その他の包括利益累計額合計	313,200	—
新株予約権	2,421	8,322
少数株主持分	24,197	27,058
純資産合計	2,427,302	2,245,914
負債純資産合計	2,836,276	2,959,583

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年2月1日 至平成24年10月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年2月1日 至平成25年10月31日)
売上高	1,226,439	1,389,561
売上原価	615,641	747,374
売上総利益	610,798	642,186
販売費及び一般管理費	290,285	314,398
営業利益	320,513	327,787
営業外収益		
受取家賃	360	360
受取利息	391	301
受取配当金	3,276	4,626
持分法による投資利益	—	6,964
雑収入	860	391
営業外収益合計	4,888	12,642
営業外費用		
支払利息	59	296
支払手数料	—	611
投資有価証券評価損	5	—
雑損失	18	—
営業外費用合計	83	908
経常利益	325,317	339,521
特別利益		
投資有価証券売却益	—	704,983
特別利益合計	—	704,983
特別損失		
投資有価証券評価損	—	477
固定資産除却損	—	5,934
特別損失合計	—	6,412
税金等調整前四半期純利益	325,317	1,038,092
法人税、住民税及び事業税	141,302	432,001
法人税等調整額	△7,264	△40,737
法人税等合計	134,037	391,263
少数株主損益調整前四半期純利益	191,280	646,829
少数株主利益又は少数株主損失(△)	△401	2,861
四半期純利益	191,681	643,968



(四半期連結包括利益計算書)  
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年2月1日 至平成24年10月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年2月1日 至平成25年10月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	191,280	646,829
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△140,843	△313,200
その他の包括利益合計	△140,843	△313,200
四半期包括利益	50,436	333,628
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	50,838	330,767
少数株主に係る四半期包括利益	△401	2,861

## (3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

## (4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

## (5) セグメント情報等

## I 前第3四半期連結累計期間(自平成24年2月1日至平成24年10月31日)

## 1 報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント					調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	ASP事業	システムソ リューション事 業	物流ソリュ ーション事 業	その他事業	計		
売上高							
外部顧客への売上高	649,310	102,744	453,845	20,538	1,226,439	—	1,226,439
セグメント間の内部売上高 又は振替高	19,770	—	11,383	—	31,154	△31,154	—
計	669,081	102,744	465,229	20,538	1,257,594	△31,154	1,226,439
セグメント利益 (売上総利益)	518,150	22,994	65,096	4,556	610,798	—	610,798

(注) 1 セグメント間取引消去によるものであります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の売上総利益と一致しております。

## 2 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

## II 当第3四半期連結累計期間(自平成25年2月1日至平成25年10月31日)

## 1 報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント					調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	ASP事業	システムソ リューション事 業	物流ソリュ ーション事 業	その他事業	計		
売上高							
外部顧客への売上高	677,888	168,216	523,069	20,386	1,389,561	—	1,389,561
セグメント間の内部売上高 又は振替高	22,517	—	18,440	—	40,957	△40,957	—
計	700,405	168,216	541,509	20,386	1,430,518	△40,957	1,389,561
セグメント利益 (売上総利益)	518,343	44,525	75,451	3,866	642,186	—	642,186

(注) 1 セグメント間取引消去によるものであります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の売上総利益と一致しております。

## 2 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。